

各位

会社名 株式会社ベクトル
代表者名 代表取締役会長兼社長 西江 肇司
(コード番号：6058 東証プライム)
問い合わせ先 取締役 CFO 後藤 洋介
電話番号 03-5572-6080

営業外収益、営業外費用、特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2023年2月期の個別決算において、営業外収益、営業外費用、特別利益及び特別損失を計上いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 関係会社株式評価損及び貸倒引当金繰入額の計上

当社が保有するMasterVisions株式会社及び株式会社クラウドビューティの子会社株式について、経営成績及び財政状態の悪化により実質価額が著しく下落したことから、関係会社株式評価損を特別損失に254百万円計上するとともに、当該子会社に対する貸付金に係る貸倒引当金繰入額を営業外費用に250百万円計上いたしました。

2. 投資事業組合運用益の計上

当社が出資している投資事業有限責任組合の運用の結果、投資事業組合運用益を営業外収益として376百万円計上いたしました。

3. 関係会社事業損失引当金戻入額及び債務保証損失引当金戻入額の計上

当社は、当社の連結子会社である株式会社あしたのチームにおいて、財政状態の悪化により債務超過となったため、前期末に関係会社事業損失引当金及び同社に対する債務保証として債務保証損失引当金を計上しておりました。

同社の債務超過額が減少したことにより関係会社事業損失引当金戻入額を特別利益に181百万円計上いたしました。また、同社において、当社の保証する債務の一部を返済したことから債務保証損失引当金戻入額を特別利益に156百万円計上いたしました。

4. 当該事象の損益に与える影響額

当該事象の発生により、2023年2月期個別決算において、上記のとおり投資事業組合運用益を営業外収益として、貸倒引当金繰入額を営業外費用として、関係会社事業損失引当金戻入額及び債務保証損失引当金戻入額を特別利益として、関係会社株式評価損を特別損失として計上いたしました。

なお、当該貸倒引当金繰入額、関係会社事業損失引当金戻入額、債務保証損失引当金戻入額及び関係会社株式評価損は、連結決算においては消去されるため、連結損益への影響はありません。

以上